

地域福祉に関する市民意識調査への ご協力をお願い

市民の皆様には、日ごろから本市福祉行政に関しまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、市では、平成20年3月に「笠間市地域福祉計画」を策定し、市民の皆様や関係団体の皆様のご協力を賜りながら、地域福祉の推進に努めてまいりました。

近年、少子高齢化の進展や個人の価値観の多様化に伴い、地域社会のつながりが希薄化するなどの急速な変化に直面しており、さらには災害時における要支援者の避難等が問題となっております。

このたび、このような背景を踏まえ、本年度に2度目の計画見直しを行い、新たに「笠間市第3次地域福祉計画」を策定する予定であります。

つきましては、市民の皆様方が日ごろ、地域社会の中でどのようなお考えをお持ちになっているのか、ご意見・ご提言を広くお聴きし、この計画に反映させていきたいと考えております。また、本調査票は笠間市内にお住まいの18歳以上の方の中から800人を無作為に抽出し送付させていただきました。

大変お忙しいところ、お手数をおかけしまして誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

平成29年9月

笠間市長 山口 伸樹

ご記入にあたってのお願い

- ご記入は、封筒のあて名のご本人にお願いいたします。本人の記入が困難な場合は、ご家族の方が本人の考えをお聴きするか、またはご意向をお汲み取りのうえ、代理で記入をお願いいたします。
- なお本調査の結果は、無記名で統計的に処理いたしますので、個人にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思いのままをお答えください。
- ご記入いただいた調査票は、10月9日（月）までに、同封の封筒に入れ、切手を貼らずに投かんしてください。

【調査に関するお問い合わせ先】

笠間市役所 福祉部 社会福祉課

〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号

TEL：0296-77-1101（内線157）

FAX：0296-77-1162

地域福祉とは？

地域福祉とは、「住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らすことができるよう、地域住民や社会福祉関係者が協力して進める地域づくりの取り組み」のことをいいます。

「福祉」というと、高齢者福祉や障害者福祉、児童福祉など特定の人のためのものというイメージを持つ方も多いのではないのでしょうか。

しかし、だれでも病気になったり、子育てで悩んだり、日ごろの生活の中で何らかの手助けが必要となる場合があります。このようなとき、多くの方は施設に入所するのではなく、住み慣れた場所で、顔見知りの仲間たちに囲まれて、変わることなく生活したいと望んでいます。

そのためにも、子育ての相談相手になったり、健康づくりのお手伝いをしたり、あるいは、家事援助、話し相手や安否確認といった手助けを、地域でお互いに行っていくことが求められています。

.....
 ここからお答えください

■ この調査に回答されるのはどなたですか。（ご本人が回答できない場合、ご本人の意思を尊重して、家族または介護者の方が代わりにご回答ください。）

1. ご本人(あて名のご本人) 2. ご本人以外の方が代筆

あなた自身についておたずねします

問1 あなた(あて名のご本人。以下同じ)の性別はどちらですか。

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢は何歳ですか。

() 歳

問3 あなたの世帯は次のどれですか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. ひとり暮らし世帯 3. 親と子の2世代世帯 5. その他
2. 夫婦のみ世帯 4. 親と子と孫の3世代世帯 ()

問4 あなたの職業は次のどれですか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. 農林業等の自営業 6. 学生
2. 商工業等の自営業 7. 専業主婦（年金生活者の場合は8に○）
3. 会社員 8. 年金生活者
4. 公務員・団体職員等 9. 無職（年金生活は除く）
5. パート・アルバイト等 10. その他（)

「福祉」についてあなたの思いをおたずねします

問5 あなたは「福祉」に関心をお持ちですか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. とても関心がある 3. あまり関心がない
2. まあまあ関心がある 4. まったく関心がない

「地域」についてあなたの思いをおたずねします

問6 あなたは地域で生活するうえで、困ったときにだれに相談しますか。3つまで選んで○をつけてください。

1. 家族 4. 知人・友人 7. 相談できる人がいない
2. 親族 5. 民生委員 8. だれかに相談する必要はない
3. 隣近所の人 6. その他の相談相手（)

問7 あなたは地域の行事や活動などに参加・協力していますか。1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. よくしている | 3. あまりしていない |
| 2. ある程度している | 4. ほとんどしていない |
| | 5. 全くしていない |

問8 あなたは、ふだん近所の方とどの程度のお付き合いをされていますか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. 困ったときに相談し助け合うような付き合い
2. お互いに訪問し合うような付き合い
3. 立ち話をするくらいの付き合い
4. 会えばあいさつをするくらいの付き合い
5. ほとんどもしくは全く付き合いはない

問9 現在、あなたの住んでいる地域にはどのような問題や課題があると感じていますか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1. あいさつをしない人が多い | 11. 世代間の交流が少ない |
| 2. 安心できる子どもの遊び場が少ない | 12. 地域の活動が不活発である |
| 3. 緊急時の対応体制がわからない | 13. 障がい者・高齢者が集まれる場が少ない |
| 4. 犯罪の増加 | 14. 障がい者に対する理解が不足している |
| 5. 交通マナーの乱れ | 15. 健康づくりに対する意識が低い |
| 6. 道ばたのごみが増えた | 16. その他() |
| 7. 家庭内の子どもに対するしつけが不足している | |
| 8. 地域での子どもの見守りがなされていない | |
| 9. 子どもや高齢者、障がい者に対する虐待を見たり聞いたりする | |
| 10. 隣近所との交流が少ない | |

問10 現在、あなたは日常生活の中で、次の項目のうち、地域の人に助けられていることや、助けてほしいことがありますか。(1)～(10)ではあてはまる番号欄に○を、(11)では内容を記入してください。

	助けられている	助けてほしい	必要ない
(1)安否確認の声かけ	1	2	3
(2)趣味などの話し相手	1	2	3
(3)買い物の手伝い	1	2	3
(4)ごみ出し	1	2	3

(5)外出の手助け	1	2	3
(6)家の前などの掃除	1	2	3
(7)短時間の子どもの預かり	1	2	3
(8)子どもの送り迎え	1	2	3
(9)子どもの通学路の見守り	1	2	3
(10)高齢者等の介護	1	2	3
(11)その他	地域の人に助けてもらっていること () 地域の人に助けてほしいこと ()		

問11 今後、あなたは地域をどのようにしていきたいですか。あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

1. あいさつを積極的にかける
2. 子供が安心して遊べる
3. 緊急時に助け合える
4. 防災・防犯など日ごろの協力ができる
5. マナーのある近所付き合いができる
6. 清掃活動などが活発である
7. 地域で子育てを見守ることができる
8. 地域の住民が気軽に集まることできる
9. 世代間の交流が多い
10. 地域の活動が活発である
11. 高齢者や障がい者への支援ができる
12. その他 ()
13. 特になし

問12 あなたは地域社会で起こる問題に対して、住民相互の自主的な協力関係が必要だと思いませんか。1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 必要だと思う | 3. あまり必要だと思わない |
| 2. ある程度必要だと思う | 4. 必要だと思わない |

「ボランティア活動」についてあなたの思いをおたずねします

問13-1 あなたは今までボランティア活動に参加したことがありますか。1つだけ選んで○をつけてください。

- 1. 現在参加している
- 2. 現在はしていないが、以前に参加したことがある
- 3. 参加したことはない

▶ 問14-1へ

▶ 問13-2 問13-1で「1」「2」(参加)と回答された方におたずねします。どんな活動をされましたか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1. 高齢者に関する活動 (高齢者の見守り, クラブ活動の協力, 老人ホーム訪問 等)
- 2. 障がい者に関する活動 (手話や音読・点字訳の支援や外出支援, 施設訪問 等)
- 3. 子育てに関する活動 (託児, 子育て相談や子育てサークル支援 等)
- 4. 保健に関する活動 (健康教室等の支援, 献血ボランティアとしての活動 等)
- 5. 青少年に関する活動 (悩みごと相談や交流, 子ども会活動等の支援 等)
- 6. 環境美化に関する活動 (自然愛護や美化運動, リサイクル運動 等)
- 7. 文化や芸術活動に関する事
- 8. スポーツ活動に関する事
- 9. 防災や防犯, 交通安全等に関する活動
- 10. その他 ()

▶ 問13-3 問13-1で「1」「2」(参加)と回答された方におたずねします。活動の中で困ったこと, 苦労したことがありますか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1. 一緒に活動する参加者が少ない
- 2. 活動費などの資金が乏しい
- 3. 地域の理解や支持が得られない
- 4. 活動する場所がない・少ない
- 5. リーダーがいない
- 6. 継続的に活動することが難しい
- 7. 活動内容のレベルアップが難しい
- 8. 自分の特技を活かすことができない
- 9. 他の団体や活動者との連携が難しい
- 10. 特に困ったことはない
- 11. その他 ()

問14-1 今後、あなたはボランティア活動に参加したいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 非常に参加したい | 3. あまり参加したくない |
| 2. できれば参加したい | 4. 参加したくない |
| | 5. 参加できない |

→問14-2 問14-1で「1」「2」(参加)と回答された方におたずねします。
どんな内容に参加したいですか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1. 高齢者に関する活動 | 6. 環境美化に関する活動 |
| 2. 障がい者に関する活動 | 7. 文化や芸術活動に関する活動 |
| 3. 子育てに関する活動 | 8. スポーツ活動に関する活動 |
| 4. 保健に関する活動 | 9. 防災や防犯, 交通安全等に関する活動 |
| 5. 青少年に関する活動 | 10. その他 () |

問14-3 問14-1で「3」「4」「5」(不参加)と回答された方におたずねします。
参加できない, 参加したくない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 仕事を持っているので時間がない |
| 2. 活動したいが, きっかけがつかめない |
| 3. 地域活動・ボランティア活動に関する情報がない |
| 4. 興味のある活動が見つからない |
| 5. 現在の活動内容に賛同できない |
| 6. 自分の興味や自由な時間を優先したい |
| 7. 活動する気持ちはない |
| 8. 体力的に参加するのが難しい |
| 9. その他 () |

問15 ボランティア・NPO^{※1}活動等を活性化するためには、行政・関係機関はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 活動に関する情報提供 | 7. 活動の場の提供 |
| 2. ボランティア養成講座等の人材育成 | 8. 活動団体間の交流の場の確保 |
| 3. 活動資金の助成 | 9. 活動に対するニーズの把握 |
| 4. 活動に関する相談窓口の充実 | 10. 講演会やセミナー等による啓発 |
| 5. 人材登録制度 ^{※2} の充実 | 11. その他 |
| 6. ボランティアをする人と受け手とを結びつける調整役の育成 | 12. 特にない |

※1 NPO…政府・自治体や私企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで社会的な公益活動を行う組織・団体。特定非営利活動団体。

※2 人材登録制度…自治体などが専門知識や技能を有する市民をあらかじめ登録しておき、要請に応じて登録者を紹介する仕組み。

福祉サービス全般についておたずねします

問16 あなたは、福祉サービスに関する情報をどの程度入手できていると感じていますか。1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 充分に入手できている | 4. ほとんど入手できていない |
| 2. ある程度入手できている | 5. わからない |
| 3. あまり入手できていない | |

問17 あなたは、福祉サービスに関する情報を主にどこから入手していますか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 市役所の窓口や広報紙 | 8. 近所・知り合い |
| 2. 社会福祉協議会の窓口や広報紙 | 9. 地域の回覧板 |
| 3. 民生委員・児童委員 | 10. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 4. ボランティア | 11. インターネット |
| 5. 民間福祉サービス事業所 | 12. 入手先がわからない |
| 6. 医療機関 | 13. 情報を入手する必要がない |
| 7. 家族・親族 | 14. その他() |

問18 あなたがお住まいの地域の担当民生委員・児童委員をご存じですか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問19 あなたは「社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会」をご存じですか。1つだけ選んで○をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 名前も活動内容もよく知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあるが、活動の内容はよく知らない |
| 3. 名前も活動内容も知らない |

問20 今後、社会福祉協議会の行う活動・支援として、充実してほしいものはどれですか。あてはまるものを2つまで選んで○をつけてください。

- | |
|------------------------|
| 1. ボランティア活動への参加促進と支援 |
| 2. 住民による見守りや支え合い活動への支援 |
| 3. 隣近所や町内会など、交流活動への支援 |
| 4. 気軽に相談できる福祉総合相談の充実 |
| 5. 在宅生活の福祉サービスの充実 |
| 6. 地域住民への福祉に関する普及啓発 |
| 7. 学校における福祉体験学習の推進 |
| 8. 福祉サービスに関する情報発信の充実 |
| 9. その他 () |
| 10. 特にない |

問21 今後、地域福祉を進めるために笠間市はどのような施策に取り組んでいくべきだと思いますか。優先度が高いと思うものを上位3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 健康づくり事業の充実 | 9. 公共施設等のバリアフリー化推進 |
| 2. 医療サービス体制の充実 | 10. 移動手段の充実 |
| 3. 地域の支え合いの仕組みづくり | 11. ボランティアやNPOの育成と活動支援 |
| 4. 地域での交流ができる場の充実 | 12. 地域における身近な相談体制づくり |
| 5. 子どもの頃からの福祉教育の充実 | 13. 福祉サービスに関する情報の充実 |
| 6. 育児・子育ての支援体制の充実 | 14. 防犯・交通安全・防災体制の充実 |
| 7. 高齢者や障がい者の在宅生活支援 | 15. その他 () |
| 8. 地域でのさまざまな交流活動の促進 | |

防災についておたずねします

問22 地域の自主防災組織は必要ですか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. はい 2. いいえ 3. わからない

問23 地域での防災訓練を実施した場合、参加しますか。1つだけ選んで○をつけてください

1. はい 2. いいえ 3. わからない

問24 災害時などの緊急時に、高齢者世帯や障がいのある人などの支援を要する方に地域の方と協力して避難支援を行う「災害時避難行動要支援者避難支援プラン」があることをしていますか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことがあるが内容はよくわからない
3. 知らなかった

問25-1 あなたは災害などの緊急時に、避難所への誘導などの手助けが必要ですか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. はい 2. いいえ 3. わからない

→問25-2 問25-1で「1」（はい）と回答された方におたずねします。手助けを頼める方はありますか。

1. はい 2. いいえ 3. わからない

問26 あなたは災害などの緊急時に、周りに高齢者世帯や障がいのある人などがいた場合、その方の避難等の手助けができますか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. はい 2. いいえ 3. わからない

経済的困窮、貧困問題（生活困窮）についておたずねします

問 27 日ごろ、近所の方とどの程度会話しますか。

1. ほとんど毎日話す
2. 1週間に数回誰かと話す
3. 1か月に数回、誰かと話す
4. 1年に数回しか話すことがない
5. ほとんど話をすることがない

問 28 近所の方が、健康など暮らしぶりに差し迫った不安がある様子の時はどのようにしますか。

1. できるだけ、隣近所で手助けする
2. 家族や親戚に連絡して相談する
3. 市役所や消防署（救急車）等に連絡して対応してもらう
4. 民生委員や自治会役員に対応してもらう
5. 何もするつもりはない
6. 分からない

問 29 生活状況が急変し、生活費に困るようになった場合に、市役所へ相談する際の不安についてお聞きします。

1. 不安（心配）である
2. 少し不安（心配）がある
3. あまり不安（心配）はない
4. まったく不安（心配）はない
5. 分からない

▶ 問 30 問 29 で「不安（心配）である」「少し不安（心配）がある」と回答された方は、市役所へ相談する際にどのような不安や心配がありますか。

1. 個人情報話すことの不安
2. どんな質問をされるのか不安
3. 担当者が話を聞いてくれるか不安
4. 事情をうまく説明できるか心配
5. 他人（市職員以外）に知られる心配
6. 法律のとおり的確に応じてもらえるか心配
7. 理由はないが、なんとなく不安（心配）

問 31 失業や就職活動の行き詰まり等の事情で経済的な困窮状態に陥っている方（生活困窮者）に対して、自立に関する相談支援や就労に関する支援を実施することにより「自立の促進」を図ることを目的とした「生活困窮者自立支援法（制度）」について知っていますか。

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが内容はよくわからない
3. 知らなかった

問 32 生活困窮者自立支援制度について、相談窓口を設置したり、相談者の状態にあった対応が可能な体制を整えるなど、相談体制の充実が必要と思いますか。

1. 最重要施策として取り組むべき
2. 取り組むべき
3. あまり取り組む必要はない
4. まったく取り組む必要はない
5. 分からない

問 33 生活困窮者自立支援制度には、何らかの理由によって住居を失ったりその恐れがある人に対して、一定期間に限ってその費用を支給する事業が必要と思いますか。

1. 最重要施策として取り組むべき
2. 取り組むべき
3. あまり取り組む必要はない
4. まったく取り組む必要はない
5. 分からない

問 34 生活困窮者及び生活保護受給者に対して、生活習慣形成、就労に必要な社会的能力の習得、就労に向けた技法や知識の習得などを計画的に支援する就労準備のための支援が必要と思いますか。

1. 最重要施策として取り組むべき
2. 取り組むべき
3. あまり取り組む必要はない
4. まったく取り組む必要はない
5. 分からない

問 35 貧困の連鎖の防止等のために、生活困窮者及び生活保護受給者に対して、養育相談や学び直しの機会の提供、子どもへの学習支援などを実施する学習支援が必要と思いますか。

1. 最重要施策として取り組むべき
2. 取り組むべき
3. あまり取り組む必要はない
4. まったく取り組む必要はない
5. 分からない

自殺問題についておたずねします

問 36 日本国内の自殺者数が毎年約3万人いることを知っていますか。

1. 知っている
2. 知らない

問 37 自殺は防ぐことができますか。

1. 防ぐことができる
2. 防ぐことは困難

問 38 自殺の主な原因は何だと思えますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 健康問題
2. 生活困窮
3. 過労やストレス
4. いじめ
5. その他 ()

問 39 どうすれば、自殺を減らせると思えますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 周りの人の変化に気に付ける
2. 職場環境の改善
3. 他人を思いやる
4. 悩み事の相談窓口を案内する
5. その他 ()

